

2019年牧杯ジュニアフェンシング選手権大会

第40回フルーレ大会・第1回サーブル大会

兼2020年世界ジュニア・カデフェンシング選手権大会選考会

要 項

主 催 (公社) 日本フェンシング協会
後 援 京都府・大山崎町・京都府教育委員会・(公財) 京都府スポーツ協会
(公財) 全国高等学校体育連盟フェンシング部
主 管 京都フェンシング協会

1. 期 日 ・ 2019年9月14日(土) 男女サーブル
8時30分 開場 10時開会式 10時30分試合開始
※最終コール9時30分
・ 2019年9月15日(日) 男女フルーレ
8時30分 開場 9時30分開会式・記念式典 10時10分試合開始
※最終コール9時20分
男女とも予選、エルミナシオン・ディレクト二回戦まで実施する。
・ 2019年9月16日(月)
9時 開場 10時 試合開始
三回戦より(参加人数により変動あり)

2. 会 場 大山崎町体育館
京都府乙訓郡大山崎町円明寺一丁目50
Tel075(956)0567

3. 競技種目 男女フルーレ個人戦 男女サーブル個人戦

4. 競技方法 予選はプール方式5本先取(一回戦)
以降、エルミナシオン・ディレクト方式(15本勝負)
決勝戦(4名のエルミナシオン・ディレクト3位決定戦は行わない)

5. 参加資格 (1) 2019年度(公社)日本フェンシング協会登録済みの者。
(2) 2000年1月1日~2006年12月31日生まれの男女
※年齢制限厳守
※昨年度よりカデの参加資格が出来ましたのでご注意ください

6. 参加費 1人5000円（傷害保険料を含む）
7. 参加申込 8月31日(土)までに参加料を下記口座に振り込むとともに、所定の申込書ファイルに必要事項記入の上、電子メールにて下記アドレス宛に申し込むこと

(8月31日必着)

申込書の電子ファイルは、日本フェンシング協会HPの競技会案内より入手可能です。

※プログラム等資料作成のため 必ず所定のエクセルファイルで提出のこと。

※申込を受け付け次第返信メールを返しますので、各自確認してください。

spam メール等でメールが未着の場合もあり得ますので、事務局からの受信確認の返信メールを必ず確認してください。

※返信メールが届かない場合は受付が完了していないと判断してください。

① 参加料振込み先

・郵便振替口座 00940-1-119270

名義 京都フェンシング協会

・銀行振込口座 三菱UFJ銀行出町支店 普通0450645

名義 京都フェンシング協会

※振替・振込手数料は参加者負担とする

② 参加申込書送信先及び連絡先

アドレス: kyotofence-assoc@kmd.biglobe.ne.jp

〒600-8035 京都市下京区京極町497-3 (有)KFE内

京都フェンシング協会牧杯選手権大会事務局

FAX075-341-7730TEL075-341-7725

8. 表彰 優勝者には優勝杯・レプリカ・メダル・賞状、2・3位にはメダル・賞状・賞品を贈る。
9. 試合規則 本要項記載以外はF・I・E(国際フェンシング連盟)および(公社)日本フェンシング協会試合規則の最新版を準用する
10. 用具検査 事前の武器・用具等の検査は行わない。
主審がピスト上で行う。その際にピスト上で不備が発見された場合は罰則規定を適用します。
用具は、2010年6月13日付け「競技における事故防止・安全管理について」、マスクは2015年1月8日付け「マスクの安全基準改定について」を適用する。

11. 武器用具装備

- 1) F・I・E競技規則第1編第4章 選手の装備:選手は、自己の責任において剣を持ち、用具、服装を着けて競技を行う。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・服を着けて戦う。選手は、自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」ことを理解して試合に臨むこと。
- 2) 用具は、2010年6月13日付け「競技における事故防止・安全管理について」を適用する。

2010年6月13日付け 競技における事故防止・安全管理について(通達抜粋)
・ジュニア・カデ大会等(JOC カップ、国民体育大会(少年)、全国少年大会(中学生)他)
これら主催大会においては、直近のアジア連盟主催の「2010年アジアジュニアカデ大会要項等」の内容に基づき、安全確保が妥当と思われるため、以下の3点について適用することとした。(ユニフォーム上下、プロテクター、マスク)
なお、その他の武器等については、大会要項による。
①ユニフォーム上下 350N 以上
②F.I.E 公認マーク付き半袖付プロテクター800N
③F.I.E 公認マーク付きマスク 1600N
・2015年1月8日付け「マスクの安全基準改定について」を適用する。
レオンポールマスクの2番目の安全ベルトの装着

12. 宿泊 各自確保してください。
13. その他 (1) 危険防止の上からも武器用具等は充分整備しておくこと。
(2) 予備の武器は必ず持参すること。
(3) ジュニア世界選手権大会出場資格者には、本大会参加資格に「日本国籍を有する者」が加わる。
14. 注意 既に日本フェンシング協会から2010年6月8日付け(FJE発22-085号)「事故防止・安全管理について」の通達が出ており、2010年12月17日からの全日本選手権より適用にはなっておりますが、事故防止のため内容熟読の上ご参加ください。
15. 安全管理 参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。
①各選手には主催者が競技会における傷害保険をかける。
②各選手は事前にスポーツ傷害保険等、他の保険に加入することが望ましい。
◎試合中のケガについての責任は、主催者では負いかねますので、ご了承の上、申し込んでください。